

はちまんだい

2009.7.2
No.86

王

者

連

覇



今月の表紙

第57回岩手地区中学校総合体育大会は6月20から22までの3日間、各会場で開かれました。松尾中学校ソフトボール部は、昨年の覇者として大会に挑戦。滝沢中学校との決勝戦は一進一退の攻防を繰り広げ、逆転勝利で見事に3連覇を達成しました。(関連記事は6頁)

●主な内容

庁舎建設基本計画について説明会…02

岩手地区中学校総合体育大会…06

福祉ねっとわーく…08

話題ピックアップ…14

お知らせ…18

庁舎建設について 地域住民との懇談深める

市

の財政は、合併効果や行政改革など、さまざまな取り組みによって改善しています。

合併時点では、旧3町村が道路や下水の整備などのために借り入れた地方債の残高は、約360億円ありました。この4年間で、こうした債務を約28億円削減しています。また、自治体の貯金に当たる基金も合併時の約28億円から約43億円に増加するなど、財政状況はおおむね好転しています。

広報はちまんだい70号20年10月2日発行）紙上でもお知らせしていますが、総務省の基準に基づいて自治体が公表している財政指標の一つに将来負担比率というものがあります。これは、自治体の財政

財政状況と庁舎建設

市の厳しい財政状況で 庁舎を建てても問題ないの？

●県内13市の将来負担比率

八幡平市	110.4%
遠野市	125.2%
二戸市	143.3%
盛岡市	149.4%
釜石市	151.8%
宮古市	157.5%
大船渡市	170.2%
一関市	179.6%
花巻市	191.1%
久慈市	205.8%
奥州市	206.4%
陸前高田市	210.6%
北上市	218.8%
県内平均	144.8%

規模に対して、借入金返済にかかる実質的な負担額の割合を示すものです。この数値が高いと、将来的に財政が厳しくなることが見込まれるというもののですが、市は110.4%で県内の市の中では最も低く、東北の75市の中でも8番目に低い状況です。

こうした背景には、合併以前から財政規律を厳しく保ち続け、借入金返済額の一部に地方交付税を受けられる、有利な制度を活用してきたこと

によるものです。今回の庁舎建設にも、合併特例債という有利な制度を活用することになっています。

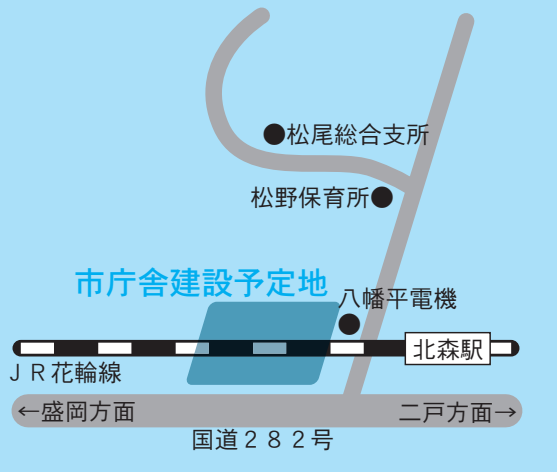
【合併特例債について詳しくは、左ページコラム参照】

借入金の返済は、17年度から19年度にかけての山場をすでに過ぎましたので、今後も過大な重荷になることはありません。なお、これらは現段階の指標ですので、庁舎や下水道などの建設事業の実施も盛り込んだ上で市財政の将来的な見通しの計画を立て、市政の健全性を保ちながら市政を運営していきます。

市は、庁舎建設について、地方交付税の優遇制度のある合併特例債を活用できるこの時期に実施することが、負担が少なく、市民にとって最も良いと考えています。

本年5月に策定した市庁舎建設基本計画について、市民の皆さんに理解を深めてもらおうと、5月25日の柏台分館を皮切りに、市内12会場で説明会を開催しました。今回は、この説明会で交わされた質疑の中から、主なものを紹介します。





庁舎の建設予定地

建設する場所は どんな理由で決まったの？

合

併協定の項目として通称「平館・野駄田圃付近」に建設することを決定しています。

この地域の中でも、農業経営に支障とならない場所であること、隣接する市有地があり用地買収・造成費用が安くなること、国道282号に隣接し、建設中の西根バイパスの終点に近いことなどから、建設予定地を定めました。

平館駅側にしてはどうかという案も検討段階ではありましたが、庁舎へのアクセス道路として、線路を横断する立体交差道路などが必要になり、この道路整備だけで20億円以上の経費が新たに発生します。より少ない経費で、効率的な施設を建設するという観点から、この位置への建設を計画したものです。

また、庁舎が移転すること、不便を感じることはないよう、公共交通機関とのアクセスを良くすることや道路整備などを通じて、来庁しやすい環境を整備します。

COLUMN

合併特例債のあらまし

合併特例債は、合併した自治体が建設計画に基づいて行う事業に必要な資金を借り入れることのできる地方債で、合併をした年度を含めて11年間に限って発行することができる制度です。

元金と利子を合わせた返済額の70%に対して、国からの地方交付税を受けることができる有利な制度で、財政負担が軽くなります。庁舎建設基本計画では、14億7900万円を借り入れる計画で、このうち70%に当たる10億3530万円が地方交付税の対象となります。

■合併特例債の返済イメージ(10年で返済)

市負担 4437万円	地方交付税の対象 1億353万円	×10年
---------------	---------------------	------

※このほか、利子分も70%が対象です

まちづくりと庁舎建設

庁舎周辺の土地は どのように利用していくの？

平

館野駄田圃は、市を代表する優良農地の一つです。市として開発をする計画はありません。

「農と輝の大地」を将来像として掲げる市は、庁舎周辺の地域を今後も継続的に農地として耕作されるようにしていきたいと考えています。庁舎の建設予定地を検討するに当

たつても、農地の集団性を確保して農業経営をするに当たって支障とならないことを重視しました。

また、本庁舎機能が移転したからといって、既存の商店街などに影響が出ることがないように振興策を推し進めて、にぎわいのあるまちづくりをしていきます。

所庁舎跡地の活用方法などは、今後の市総合計画を策定する中で検討していきます。



西根総合支所は 庁舎完成後にどうなるの？

庁

舎完成後も、現在の
本庁舎は西根総合
支所として活用し
ます。このほか、市民活動や交
流のための施設として活用。
起業創出の支援拠点や、産学
官連携による市の産業振興に
つなげるための拠点機能、農
林業関係事務所などとして活
用してもらえよう、働き掛
けを行っているところです。
市外から、勤務先などとして

人が訪れてもらえるような場
として活用していきたいと考
えています。

具体的な利用方法を検討す
るため、庁舎建設後の西根総
合支所に配置する職員の数や
空き空間として利用可能な面
積などを精査するほか、関係
機関や市民団体などの話し
合いを行っていきます。

安代総合支所は、庁舎建設
後もこれまでどおり存続しま



す。松尾総合支所は、庁舎建設
後に機能を統合。現松尾総合
支所庁舎は、耐震基準を満た
さないことから解体・撤去し
ます。

北

森駅を現在の位置
から平館駅側に移
転し、新庁舎の敷地
内に併設しようと計画してい
ます。これまでもJR東日本
と協議を行ってきていますが、
前向きに検討してもらってい
るという感触を得ています。

これから事業を進めるに当
たって、今後策定される詳細
な建設計画や周辺環境整備計

画をもとにJR東日本と定期
的に協議を継続していくこと
を申し合わせています。今回
の計画では示すことができな
かった駅整備に関連する経費
や負担割合など、さらに詳し
く話し合っています。

現在の庁舎は、いずれも自
動車でのアクセスに主眼を置
いていましたが、新庁舎は鉄
道に限らず、公共交通機関と

駅舎併設の実現性と効果

庁舎と駅舎が併設できる 可能性はどのくらいあるの？



の接続性を良くすることで、
自動車を運転できない人でも
気軽に来庁することができ
るものと考えています。



◎意見募集の概要

■募集期間 4月24日(金)～5月13日(水)

■告知方法 市ホームページ、広報はちまんたい

■意見件数 総計2人、16件

◎意見の概要と市の見解

▽第1章 新庁舎の施設整備の考え方

意見概要 西根庁舎は残るので、市民の交流、活動や憩いの場の提供は、考えなくて良いと思います。

市の見解 市民協働の場として、夜間や休日でも自由に利用できる施設として、市民か



らの要望で計画しました。
意見概要 耐用年数、耐震性については、十分な地質調査が必要です。

市の見解 建設予定地は水田地帯であるため、地質調査をしつかり行い、十分な耐震性を持った庁舎とします。

意見概要 議会のテレビ中継と庁内に放送が流れるシステムを備えてはどうでしょうか。
市の見解 今後の設計段階で参考とします。

▽第2章 新庁舎の位置と周辺整備

意見概要 庁舎位置は上の図の①を提案します。合併の趣旨に合い、将来の施設などを考慮した場合に適地と考えられます。また、駅からの距離もそれほど遠くなく、人口などを考慮するとこの地が北限と思います。駅併設を考えた場合は、図の②を提案します。

市の見解 図の①は、国道から線路を越えるための踏切が狭く、平館駅まで若干距離があります。また、将来の施設計画などは今後の市総合計画で検討するもので、この計画に含めることは困難です。また、駅併設の場合として提案された図の②は、踏み切りの問題や、平館駅前の開発は面積に限られ、利便性の確保に問題

市庁舎建設基本計画(案)への意見募集結果と市の見解を公表します

市民の皆さんの意見を幅広く取り入れ、より良い計画をつくろうと、4月24日からパブリックコメントを行いました。寄せられた意見の概要と、それに対する市の見解を公表します。

があると考えます。
意見概要 交通弱者とは車を持つていない人のことですか。ふさわしくないと 생각합니다。
市の見解 表現を訂正します。
意見概要 庁舎位置については、市民全体の意見を聞くために、住民投票を提案します。
市の見解 庁舎位置について、住民投票は想定していません。
意見概要 西根バイパスとの

連絡道路は、図の③の位置で立体交差の新設を提案します。
市の見解 立体交差の場合は、非常に高額の事業費がかかることなどから、提案の場所への設置は現実的には厳しいと考えられます。
意見概要 拡幅道路は、水路南側に増設を提案します。駅と道路の間の土地を広く活用可能で、既存道路も有効利用。将来の道路拡幅も容易です。
市の見解 今後の参考とします。
意見概要 中期将来の第2西根バイパスのルートとして図の⑤を提案します。
市の見解 現在のところ、計画にありませんが、今後の参考とします。
意見概要 自家用車への依存度が高まったのは、最近ではないと思います。
市の見解 表現を訂正します。
▽第3章 新庁舎の規模
意見概要 特別職は多忙で在席する時間は少ないと思います。個室の大きさを執務の効率が上がるとは思いません。
市の見解 特別職の部屋については、執務だけでなく、来客や事業協議の場として利用しています。そのため、特別職の個室は現状では若干狭いため、約2割増しの計画としました。

意見概要 正副議長室も特別職室と同様です。
市の見解 現状と同じ広さで計画しました。
意見概要 議員更衣室は将来的にも女性議員さんが選出される展望は見られませんが、ロッカーだけなら会派室に備えれば良いと思います。
市の見解 約50年は使用する庁舎であることから、計画に取り入れました。
意見概要 一般財源は使用せず、庁舎建設基金と合併特例債で建設してください。
市の見解 基本的には、合併特例債と庁舎建設基金を充て、一般財源は最低限度の支出となるよう進めます。
意見概要 どのような建物ができるのか事前に不明なデメリットがあるにもかかわらず、発注者の意向が反映しやすさと変更しやすさから、プロポーザル方式を採用するとしているが、分かりにくい。
市の見解 分かりにくい表現となっていましたので、訂正します。
意見概要 計画実施報告を毎月の広報紙にコーナーを設けて発信してください。
市の見解 庁舎建設の情報は、今後も市民の皆さんに広報紙を通じて提供します。



CHEERFUL AND POWERFUL

岩手地区中学校総合体育大会

岩手地区内の19校に通う
中学生たちが集い、
日ごろ鍛えた力を競う
地区中学校総合体育大会。
市内の中学生も
多数の競技で活躍しました。

声援を力に換えて
その瞬間、誰もが
ヒーロー、ヒロインに

第57回岩手地区中学校総合
体育大会は6月20から22まで
の3日間、各会場で行われま
した。市内中学校5校から10
競技に出場。松尾ソフトボー
ル部が3年連続の地区大会制
覇を達成するなど、選手たち
の活躍が光りました。

それぞれの競技で3位以内
に入賞した団体、個人は次の
とおりです。(敬称略)

■バスケットボール ▽男子
①西根▽女子③西根第一

■サッカー ▽男子①西根



↑選手に懸命の声援を送る生徒たち
➡練習の成果を出す西
根バスケットボール部
↓松尾ソフトボール部
は3連覇達成です



■軟式野球 ▽男子③西根、
松尾
■バレーボール ▽女子②西
根
■ソフトテニス ◆男子▽団
体①西根第一③安代▽個人②
菅原未裕・松浦露輝(西根第
一)③川野創平・羽沢亮祐(安
代)◆女子▽団体①西根第一
③松尾▽個人①工藤つくし・
小笠原奈々(西根第二)③小野
都・工藤麻愛(西根)、高橋舞
優・高橋美月(松尾)

■バドミントン ◆女子▽団



↑吹奏楽部も応援を盛
り上げます
➡西根サッカー部は実
力を見せて圧勝
↓西根第一は、テニス
団体で男女ともに優勝

体③安代
■ソフトボール ▽女子①松
尾③西根
■柔道 ◆男子▽男子個人60
キ級②遠藤貴哉(西根第二)▽
男子個人66キ級②吉川広大
(西根第二)◆女子▽団体②
西根第一▽女子個人44キ級①
高橋裕佳(西根第二)▽女子個
人48キ級②伊藤弘華(西根第
一)▽女子個人52キ級①中村
有沙(西根第二)▽女子個人70
キ超級②遠藤真那美(西根第
一)



アスリート
たちの
熱戦と記憶

地域医療を守る 西根病院改革プラン

八幡平市国民健康保険西根病院は、昭和31年12月15日に旧西根村の直営診療施設として開設されたのが始まりで、地域住民の健康を保持・増進するため、医療サービスを提供してきました。

地域医療を取り巻く環境は、国の医療費抑制政策や少子高

●西根病院の収支計画(収益的収支)

	H20(見込み)	H21(計画)	H22(計画)	H23(計画)
収入	7億636万円	7億3822万円	7億4315万円	7億4840万円
支出	7億427万円	7億3601万円	7億4019万円	7億4542万円
経常損益	209万円	221万円	296万円	298万円
累積欠損金	0円	0円	0円	0円

高齢化、医療技術の進歩などによる患者数の減少、医師不足など、大変厳しい状況にあります。西根病院も、こうした環境のもとでも持続可能な病院経営を進め、引き続き地域医療を担う役割を果たしていくため、八幡平市国民健康保険西根病院改革プランを策定しました。

経営効率化で 黒字の経営を目指す

西根病院のこれまでの収支と今後の計画は、上の表に掲げたとおりです。20年度決算(見込み)まで収入が支出を上回り、累積の赤字のない健全な経営を行ってきました。独立採算を基本とする公営企業会計に基づいて運営している西根病院は、健全経営が基本です。21年度以降も黒字経営になるよう、さまざまな取り組みを行っていきます。

専門外来などの患者数を増やすことや、延長外来診療の導入の検討、業務の外部委託などさらに経営の効率化を進めます。

医師確保のため さまざまな取り組み

全国的に医師不足が叫ばれる中、病院経営において医師

国保西根病院改革プラン

心の通う医療の提供と 安定経営を両立

地域医療の一翼を担う西根病院のあり方について、健全経営との両立の観点から改革プランを取りまとめました。

確保は最も重要な問題の一つです。西根病院においても、常勤医師は4人で医師不足が常態化。関係医療機関などからの応援医師派遣に頼らざるを得ない体制です。

こうした医師不足解消のため、応援医師を継続して派遣されるよう、関係医療機関へ

病院相互の連携で 最適な医療の提供を

医師確保以外の面においても、関係医療機関との連携は大変重要な課題です。

盛岡医療圏域において二次救急、高度・専門医療などを担う中核病院には、県立中央病院と岩手医大附属病院、盛岡赤十字病院が位置付けられて

供します。

良質な医療を 健全経営で実現する

市は、この改革プランに基づき、これまでと変わらない良質な医療を市民の皆さんに継続して提供できる体制構築に取り組めます。安定的かつ自律的な経営を続けるため、改革プランの実施状況について点検・評価を行いながら、今後も心の通う医療の提供を目指します。

西根病院改革プランについて詳しくは、西根病院(☎76-3111)まで。



います。四大疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)などではこうした医療機関と連携する体制を構築しながら、最適な医療サービスを提供します。

また、地域病院として、医療連携体制においては病気の予防、維持期を中心とする日常的な医療機能のほか、急性心筋梗塞の回復期、糖尿病の専門的治療の医療機能を提供

団体4連覇を達成

平館高校相撲部が県大会で大活躍

県高等学校総合体育大会相撲競技は6月6日、県営武道館相撲場で行われ、地元の県立平館高校が4年連続32回目の団体優勝を果たしました。

また個人でも、個人戦決勝リーグ、100^キ以上級で里館健さん(2年)が、80^キ以上

100^キ未満級で駒林雄也さん(2年)が、1年生リーグで藤川梓之介さんが見事優勝を果たしました。

東北大会を目前に控え、越田正信監督は「昨年の東北新入大会を上回る成績を目指す」と意気込みを語りました。



県大会で圧倒的な強さを見せた平館高校相撲部の皆さん。前列左から小野寺慧斗さん、遠藤直文さん、里館健さん、後列左から駒林雄也さん、藤川梓之介さん、高橋蓮さん、越田正信監督

岩手地区桐友会



発足10周年記念誌を発刊

犯罪や非行に陥った人の更生を支援する保護司の退任者で組織する岩手地区桐友会では、発足10周年を迎え、記念誌「桐友会のあゆみ」を発刊しました。

この記念誌は、A4版22^{ページ}に会の歴史や過去の会員、活動の様子の写真などをまとめています。

詳しくは、記念誌編集委員・柚吉造(☎0195-62-4335)まで。

広報はちまんたいへの掲載広告を募集しています

広報はちまんたい6月4日号の紙上でお知らせしたとおり、紙面への広告掲載を始めます。

未定となっていた本号(毎月第1木曜日発行)の広告取扱業者と、お知らせ号(毎月第3木曜日発行)の広告掲載料は次のとおりです。

■本号広告取扱業者

株式会社東広社(盛岡市肴町4番20号、☎019-623-5411)

※本号への広告掲載の申し込みは、取扱業者が受け付けます。料金は、取扱業者に問い合わせください。

■お知らせ号の広告掲載料(市内の業者・団体のみ)

1枠(縦43^{ミリ}×横85^{ミリ})=14,175円(税込み)

※お知らせ号については、各自で印刷用データを用意し、直接市に申し込んでください。

実際の広告サイズは下図のとおりです。詳しくは、企画総務部総務課広報統計係(☎・内線1219)まで。

広告

43^{ミリ} × 85^{ミリ}

広告

みのり ひかり
一農と輝の大地

八幡平市
Hachimantai City

お酒は「百薬の長」とも言われ、適量を飲めば体に良いと言われていますが、飲み過ぎしてしまうと、病気の原因になることもあります。

■主なお酒の適量(目安)

- ・ビール(500ミ)中瓶1本
- ・日本酒(180ミ)1合
- ・焼酎(100ミ)コップ半分

弱

- ・酎ハイ(350ミ)缶1本
- ・ウイスキー(60ミ)ダブル1杯

- ・ワイン(200ミ)コップ1杯

※お酒に弱い人、糖尿病や心臓などの病気がある人、女性、65歳以上の人はこれより少ない量が「限度」です。また、肝臓病やすい臓などの病気のある人は、飲酒は良くありません。(健康日本21より)

ここに挙げた適量だと、少ないなと思う人も多いと思いますが、体にとつての適量とはこれくらいの量を言います。また、毎日飲むのではなく、アルコールを分解してくれている肝臓をいたわるためにも、週に2日は休肝日を設けるようにしましょう。

また、お酒はつまみを食べながら飲みましょう。空腹時の飲酒は胃腸へ負担がかかるため、病気の原因になること

もあります。お酒は、エネルギーはあるものの、栄養はほとんどないので、つまみで栄養が採れるように工夫しましょう。特に、食物繊維はアルコールの吸収を抑え、良質のタンパク質は肝臓の働きを助けます。つまみを選ぶ時には肝臓にやさしいものを選びましょう。

アルコールを分解排出してくれる肝臓は、「沈黙の臓器」と言われており、かなり悪くならないと症状が出てこないことが多いので、知らないうちに肝臓を悪くしてしまうことがあります。お酒を飲む人は、定期的に健診を受けて、肝臓の様子をみていくことが必要です。

お酒と健康について良く理解して、適度な飲酒を心掛けましょう。

保健のひろば

☎76-2111・内線1151 市市民部保健課



お酒は節度を持って楽しみましょう

環境のみらい

☎76-2111・内線1137 市市民部市民課



ハチの巣には注意を

介護のココロ

☎76-2111・内線1184 市地域包括支援センター

◆高齢者を健やかに過ごす生活機能評価

市は、特定健康診査・後期高齢者健康診査と同時に生活機能評価を実施しています。

高齢期の健康づくりでは、心身の機能を現在の状態からできるだけ低下させないことが重要になってきます。市は、高齢者の皆さんの生活機能が低下していないかチェックする生活機能評価を実施し、生活機能の低下が見られる人には、介護予防サービスを提供します。

65歳以上の方が対象(要支援・要介護の認定を受けている場合は対象となりません)です。

・生活機能評価は「基本チェックリスト」などによる問診、計測、診察、心電図、貧血検査などの血液検査、医師の判定を受けます。

・医師の判定により生活機能の向上が必要な人には、介護予防教室のご案内をします。

・市は、10月から介護予防教室の開催を予定しています。

◆ハチに注意しましょう

例年、7月から10月にかけて、ハチが活発に活動する時期となります。ハチは家の軒先や塀、庭木の陰など分かりにくい場所に巣を作る習性がありますので、注意しましょう。また、ハチの巣の駆除は、専門の業者に依頼してください。

【ハチの巣を見つけた場合に気をつけること】

- ①巣に近付いたり、石を投げ付けたりしない。
- ②巣に無用の振動を与えない。
- ③臭いの強い化粧品・香水は、ハチを刺激するので注意する。
- ④黒い色に対して攻撃性が強くなるので、身に付けるものは黒い色のものを避け、肌はなるべく露出しない。
- ⑤巣の近くで、ジュースや果物などの甘いものは避ける。
- ⑥ハチが近付いてきたら、頭を隠すように低い姿勢をとる。

優しい心で花を咲かせて 思いやりの大切さを学ぶ



人権擁護委員の指導を受けながら作業する児童(写真は東大更小)

井上和奏さん(東大更小3年)は「きれいな花がたくさん育ってくれるように、みんなで世話をしたい」、麦田慧那くん(松野小4年)は「立派に育つよう、気を付けて植えることができた」と笑顔を見せました。

人権の花運動は市内各校で行われ、各地域の人権擁護委員と子どもたちが協力して花の苗を植えました。
この運動は、互いに協力して花を育てることを通して、青少年の情操をより豊かにするとともに、協力や感謝することの大切さを学び、人を思

いやる心の大切さを身に付けてもらおうと、毎年行われているのです。

児童たちは、きれいな花を咲かせるよう願いを込めて、地域の人権擁護委員の指導を受けながら、ベゴニアの苗を丁寧にプランターへ植えていきました。



協力しながら花の苗を植えます(写真は松野小)



生徒たちからお年寄りへ弁当を手渡します

田山中学校の生徒たちは「少数精鋭」。どんな時でも、どんなことにでも、全員が一生懸命取り組みます。例えば、田山中の特徴である「ボランティア活動」。今回は、その中から「ふれあい弁当」について紹介します。

この活動は、お年寄りの家を訪ねて弁当を配る取り組みで、市社会福祉協議会安代支所と連携しながら毎月行っているものです。その月に誕生日がある人の家では、お祝いの手紙を届けながら、生徒たちが玄関先で「ハッピーバースデー」を歌います。3年生の生徒たちまで、恥ずかしがらずに大きな声で歌うこの光景こそが、田山中生の純真な姿を現しています。
まさに、田山地域の皆さんがこれまでの歴史の中で営々として培ってきた心意気を正しく受け継ぐとともに、田山中の教育目標の実現に向けて、一人一人が一生懸命精進している生徒たちの姿がここにあります。

みんなの学校紹介③

田山中学校

○月×日△曜日

所在地／八幡平市下毛川原30

学校長／松村誠一

教職員数／11人 学級数／3学級

生徒数／31人

『教育目標』

1. よく学び、自らの判断のもとに行動する人
2. 友愛の精神のもと、郷土を愛する人
3. 心や体を鍛え、粘り強く実践する人

◆「八幡平市スキー大会栄光の記録展」の開催



雄大な自然にはぐくまれ、多くのスキー場がある八幡平市は、国内でも有数のシャンツェやクロスカントリーコースがあると

ころとして知られています。このため、昨年度は全日本学生スキー選手権大会、本年度は全国中学校スキー大会が開かれるなど、毎年のように市内で全日本級のスキー大会が多数開催されています。こうした環境で自然とスキーに親しむ中から、小中高校を通じて各種大会で活躍する選手が育ち、オリンピックなどの国際大会でも結果を残すまでに成長してきました。

市出身の選手たちが残した栄光を顕彰する企画の第一弾として、昨年から今年にかけて活躍した

夏のトピック展と勾玉作りのご案内

小林潤志郎選手(松尾)、永井健弘選手(安代)、畠山長太選手(安代)が競技で使用したスキーやウェア、メダル、トロフィーなどの実物資料を展示します。期間は7月31日(金)までです。

◆勾玉作りに参加しよう

勾玉は曲玉とも呼ばれ、Cの字のように曲がっていることからそう呼ばれるようになりました。縄文時代から作られ、身分の高い人や儀式を行なう人が装身具としてつけていたようです。ヒスイ・メノウ・コハク・ガラスなどで作られた勾玉は、色とりどりのきれいなものが多く、現代でもアクセサリとして販売されています。そんな勾玉を実際に作ってみませんか。



職員制作勾玉(このように作れます)

第2回は9月6日(日)を予定しています。参加料は、材料費として高校生以上700円、中学生以下500円です。申し込みなど詳しくは博物館まで。

L I B R A R Y 図書館 だより

市立図書館は、夏休みの子どもたち向けの行事を開きます。それぞれの行事の詳細は市立図書館に問い合わせください。

読書マラソンが始まります

貸出レシートをファイルにつづっていきます。夏休み期間中は岩手県・全国の読書感想文コンクール課題図書の見本も展示しています。

■期間 7月20日(月)～22年1月10日(日)

■部門 幼児読み聞かせの部(親子)・児童低学年の部・児童高学年の部・大人の部(中学生以上)
※終了後、上位入賞者の表彰を行います。

■受付期間 7月20日(月)～8月31日(月)

夏休み工作教室～リサイクル工作を作ろう～

小学生の親子を対象に工作教室を開きます。

■日時 7月27日(月)、午後1時～4時

■定員 親子15組(募集締め切り7月20日(月))

夏休み行事のお知らせ

夏の親子映画会～夜の映画会～

■日時 8月8日(土) 午後7時半～午後8時半(事前申し込み不要。市立図書館集合)

■プログラム 「ともだちや」「灯台のゆかいななかまたち」「Donald Duckの消防夫」(予定)

※夜間の屋外映画会です。必ず保護者同伴で参加してください。雨天時は市民センターで行います。

行事・休館日のお知らせ

▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 7

月11日(土)、26日(日)、8月8日(土) 午後3時～

▶あみぐるみ教室 7月10日(金) 午前10時～

▶短歌を楽しむ会④ 7月11日(土) 午後1時～

▶本のクリニック 7月16日(木) 午前10時～

▶7月のテーマ展 「星空を見上げよう」

▶休館日 7月7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)

8月3日(月)、4日(火)

健やかに

菊池陽菜(女/陽介/柏台)
元村心夢(女/光広/大更)
竹田優来(女/和直/大更)
田屋唯織(女/寛之/平館)
千葉来(男/一/平笠)
小林桃歌(女/敦/平館)
佐々木桜愛(女/幸一/大更)
山下実桜(女/徹/大更)
菊池咲喜(女/恵太/大更)
立花陽和(男/任/目名市)
佐々木麗羽(女/優紀/大更)
畠山慧大(男/正寛/平館)

お幸せに

(岡田紀昭/田頭
藤田香奈子/北海道
高橋正明/平館
高橋美香/平笠)

(伊藤司/平笠
石崎泰子/宮城県
伊藤真幸/西根寺田
滝沢静子/盛岡市
森徹/大更
立柳紗都/矢巾町
高橋健太朗/松尾寄木
山口真衣/松尾)

安らかに

丹内義直 74歳 田頭
長沼ツヤ子 85歳 田頭
阿部スミ 86歳 大更
石田美枝子 40歳 前田
柚澤トヨノ 94歳 松尾
高橋清七 76歳 松尾寄木
小野寺平吉 84歳 帷子
田村清四郎 79歳 平館
米田裕貴 7歳 田頭

柳澤平一 77歳 柏台
三浦タヨ 65歳 平又
伊藤サヨ 98歳 田頭
工藤長八 80歳 大更
伊藤重三郎 84歳 平笠
高橋清吾 74歳 大更
渡辺佐次郎 87歳 大更
遠藤ノブ 66歳 帷子
高橋久子 80歳 大更
伊藤ハナ 90歳 平笠
阿部幸子 66歳 兄川
遠藤五郎 85歳 帷子
畠山耕作 83歳 打田内
高橋チヨ 89歳 野駄
高橋司 82歳 野駄

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

■人口の動き【5月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	17,746(+3)	6,045(+11)
松尾地区	6,640(-29)	2,347(-5)
安代地区	5,558(-2)	1,967(+2)
合計	29,944(-28)	10,359(+8)
男性	14,469(-21)	
女性	15,475(-7)	
出生	14	死亡 24
転入	37	転出 54

■交通事故件数など ※累計は1月からの合計

項目	5月	累計
人身事故	7	27
物損事故	34	250
負傷者	9	36
死者	0	0
飲酒運転	0	0
火災	2	7
救急	79	404

No.46

広報クイズ
7月2日号の問題

岩手地区中学校
総合体育大会は
何回目ですか？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、

広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 7月24日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます)

◎第45回の正解 「ニュージーランド」

◎応募者数 13人 ◎正解者数 13人

◎当選者 岡本佐和子さん(平館)、立柳勲さん(野駄)、伊藤三佳さん(柏台)



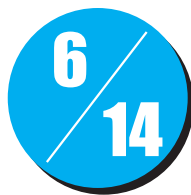


一糸乱れぬ規律訓練を見せ優勝した第11小隊

話題 ピックアップ

まちのニュース

正確かつ機敏な 消防技術を競う 訓練大会を開催



各部門の結果は次のとおりです。▽規律訓練の部①第11小隊(第33、34、35、36分団)②第10小隊(第28、30、32分団)③第9小隊(第27、29、31分団)▽自動車ポンプの部①第22分団②第27分団③第35分団▽小型動力ポンプの部①第14分団②第33分団③第32分団

市消防訓練大会は6月14日、松尾総合運動公園で開催されました。本年度から市全体での順位が決定することとなり、どの部門でも白熱した競技が展開されました。

最後は参加者全員で「ふるさと」を大合唱し、遠く離れた故郷への思いを新たにしました。

遠く離れた郷里を思い 八幡平ふるさと会開催



故郷を思い参加者全員で大合唱

第3回八幡平ふるさと会は6月7日、東京都虎ノ門パストラルホテルで開かれました。ふるさと会の会員204人と市から13人が出席しました。会場では、八幡平そば街道の会が手打ちそばを振る舞い、参加者は懐かしい郷土の味を堪能。また、アトラクションとして五日市市ナニヤトヤラ保存会の皆さんが、ナニヤトヤラのほか田山盆踊りや畑盆踊りを披露し、会場を大いに盛り上げました。



焼走りに勢ぞろいした名車に見入る来場者

懐かしの名車が集まり 愛好家が交流を深める

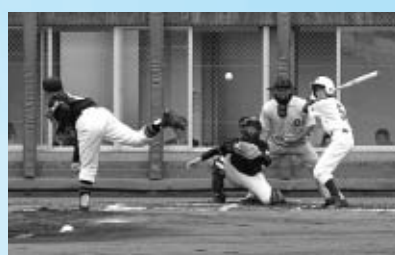
第2回ノスタルジックカーミーティング in 八幡平(同実行委員会主催)は6月13、14の両日、岩手山焼走り国際交流村特設会場で開かれ、大勢の愛好家などが詰め掛けました。

県内外から懐かしの名車約100台が集結。「ハコスカ」の愛称で知られるスカイラインなどの国産車のほか、ポルシェやカウンタックなどの外車も展示され、来場者は興味深そうに鑑賞していました。

会場では、名車の体験ドライヴやトークショー、コンサートなども行われ、訪れた人を楽しませました。



岩手地区中学校総合体育大会・野球競技
(6月22日、雫石町営球場)



岩手地区中学校総合体育大会・野球競技
(6月22日、雫石町営球場)



岩手地区中学校総合体育大会・野球競技
(6月20日、市総合運動公園野球場)

6/11

すばらしい舞台芸術を 体感し豊かな心を養う

「みんなで参加大ひょうげんをめざせ」と題した青少年劇場は6月11日、市総合運動公園体育館で開かれました。市内12小学校の約500人が参加しました。第一部は、演劇集団・未踏による狂言などの要素を取り入れた劇「くまわらう」を観賞。第二部では、みんなで体を動かし、パントマイムの指導を受けました。児童を代表して、バケツリレーなどのパントマイムに挑戦した岩崎太一くん（平笠小5年）は「中身が空のバケツの重さを表現するのが難しかった」と笑顔をみせました。



バケツリレーのパントマイムに挑戦



田村市長から田辺支店長へ要望書を提出

高速インターネット回線のエリア拡大を目指して市は6月9日、NTT東日本岩手支店（田辺博支店長）へ要望書を提出しました。市内では、一部地域ですでに光ファイバーによる高速インターネット接続が提供されています。市は、5月に平舘・野駄地域などの市民や事業所を対象に利用意向調査を実施。田村正彦市長から田辺支店長へ、調査結果の概要とサービス地域拡大についての要望書を手渡ししました。これを受けて同社は、9月から調査を行った地域でのサービス提供を決定しました。

光インターネット接続 提供エリア拡大を要望

花でまちづくりをしようと毎年安代地区の荒屋新町商店街で行われているハンギングバスケットの作成は6月10日、荒屋公民館前で行われました。ことしで9回目となる恒例のイベントに地域からボランティア約30人が参加。荒屋新町商店街活性化推進事業委員会の橋本雅彦会長は「花でまちを明るくしようとスタートしたこのバスケット作り。とても好評で、作り方を聞かれることもある。ことしもきれいなバスケットを作ってください」と参加者を激励しました。



真剣な表情でハンギングバスケットを作る参加者

また、このイベントを主催する市商工会の高橋富一会長は「地域振興にもなるイベント。市内のほかの地域からも人気を得ている。体験工房と併せ、商店街を盛り上げていきましょう」とあいさつしました。講師は佐藤テツさん、斎藤富子さん、滝路佳さんの3人が務め、手際よくハンギングバスケットを作るコツなどを指導しました。この日作られたハンギングバスケット160個は、荒屋新町商店街や荒屋新町駅前などに設置され、地域内を彩っています。

花で地域を彩る 恒例のイベント ことしも始まる

6/10

すなっぷギャラリー



岩手地区中学校総合体育大会・卓球競技
（6月21日、滝沢総合運動公園体育館）



岩手地区中学校総合体育大会・卓球競技
（6月21日、滝沢総合運動公園体育館）

紙芝居の読み聞かせて 命の大切さを呼び掛け

松尾地区の人権擁護委員3人は6月2日、柏台保育所では人権について考える紙芝居の読み聞かせ会を行いました。

この活動は、幼児期から命の大切さや重さについて学ぶことで、いじめや差別をしない・させない子どもに育つてほしいという願いが込められています。

紙芝居は、漫画家・やなせたかしさんの作。キツネとタヌキがモグラをいじめますが、オオカミに注意され、最後はみんなで仲良くするというお話です。子どもたちは、命の大切さについて理解を深めていました。



熱心に紙芝居の読み聞かせに聞き入る園児

6/2



協力して苗を植えていく参加者

6/7

市と岩手北部森林管理署(春原武志署長)が共同で実施する草地の森林化試験「豊かな未来の森林植樹祭」は6月7日、田山地域にある丑山牧野で行われました。

この植樹は、休止している牧野を低コストで森林化することが目的。丑山牧野のほか、根石牧野でも同様の森林化実験が行われています。

植樹祭には、渋川、細野の森林愛護少年団や県立盛岡農業高校の生徒など80人が参加し、ブナやナラなどの苗木を植樹。今回植樹された苗の生育状況を観察し、今後の森林化が進められます。

低コスト森林化を試験 丑山牧野で植樹祭開催



除草作業をする平舘高校の生徒たち

平舘高校(藤嶋博校長、生徒328人)の生徒は6月2日、学校近くの山林で育てているムラサキ周辺の除草作業を行いました。

ムラサキは、環境省の絶滅危惧種に指定。同校の校章にデザインとして取り入れられていることから、創立60周年記念事業の一環として昨年7月に約200本を植栽し、生徒たちが中心となって世話をし、保護活動に取り組んでいます。

当日は、生徒会執行部のメンバー約20人が参加。生徒た

希少種の保護を 後輩へ受け継ぎ 新たな伝統に

6/2

こちらは、額に汗を浮かべながら、小さな白い花を咲かせるムラサキの周囲に生い茂った雑草を引き抜いたり、かまで刈り取りました。

作業に参加した生徒会長の田村真央さん(3年)は「平舘高校の象徴となつていいるムラサキをたくさん増やし、新たな伝統として後輩たちへ受け継いでいきたいと思っています」と意欲を高めていました。

藤嶋校長は「将来的には、家政化学科が中心となつて、採取したムラサキを使った紫根染めなどにも取り組んでいきたい」と構想を語りました。



岩手地区中学校総合体育大会・剣道競技
(6月20日、滝沢村東部体育館)



岩手地区中学校総合体育大会・柔道競技
(6月20日、県営武道館柔道場)

すなっぷギャラリー



ハウレンソウを満載したトラックの前でテープカット

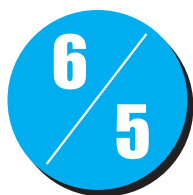
市を代表する農産物の一つに数えられる、ハウレンソウを東京市場向けに出荷する出発式は6月5日、平笠野菜集出荷場で行われました。

出発式で田村正彦市長は「価格保証制度や遊休ハウスの解消など、行政として生産環境を整え、この地域のハウレンソウ生産をますます盛んにしたい」と祝辞を述べまし

た。テープカットで出荷を祝い、ハウレンソウを満載した大型トラックを見送りました。また、生産者や関係者などが吉田サヨさん(平笠)の畑で土づくりの取り組みを視察しました。

近年、ハウレンソウの収量は地球温暖化に伴う夏季の高温や、連作による病気の発生などのため、減少傾向が続いていました。昨年度から土づくりなどの取り組みを強化した結果、出荷量・販売額とも5年ぶりに増加しました。

市の誇る特産品 ハウレンソウが 東京市場へ出発



また、一つのテーマで本を選び、その本を紹介することで、本に興味や関心を持つってもらう「ブックトーク」についても学びました。

本の魅力を声で届ける 読み聞かせ講座を開催



立ち方や本の持ち方などの説明を受ける参加者

安代地区公民館講座「本の世界が広がる・読み聞かせとブックトーク」は6月18日、安代地区公民館で行われました。読み聞かせによる子どもの集中力の向上や高齢者向けの読み聞かせ技術の習得を目的に開催。二戸町立図書館の姉帯裕子司書を講師に、地区の読み聞かせボランティアや保護者など10人が参加し、読み聞かせの方法などを学びました。



チラシなどを手渡して、交通安全を呼び掛け

田村泰さん(松野小5年)は「道路を横断するときなど、交通安全に気を付けて長生きしてほしい」、藤田つぐみさん(同校5年)は「お年寄りからお礼の言葉を掛けてもらいうれしかった」と笑顔を見せました。

児童が高齢者宅を訪れ 交通安全を呼び掛ける

岩手警察署と松尾地区の交通安全団体は5月28日、松野小学校(藤沢英俊校長、児童136人)の児童と、交通安全啓発活動を行いました。

児童たちは、国道282号周辺に住む高齢者宅約60戸を訪問。チラシや反射材を配布して、交通安全を呼び掛けました。



岩手地区中学校総合体育大会・バレーボール競技(6月20日、栗石総合運動公園)



岩手地区中学校総合体育大会・テニス競技(6月20日、県営運動公園)



岩手地区中学校総合体育大会・テニス競技(6月20日、県営運動公園)

資・史料を害虫から守る くん蒸処理を実施します

松尾歴史民俗資料館は、収蔵している資料(史料)の害虫・カビの駆除と発生を防止する「くん蒸処理」を実施するため、次のとおり臨時休館します。

■期間 7月21日(火)から27日(月)まで

また、この「くん蒸処理」の実施に伴い、市民の皆さんが所有する古文書や工芸品、神仏像などの紙または木製品のくん蒸処理を次のとおり受け付けます。処理後、1～2年ほど有害虫やカビから防護できます。

■処理期間 7月21日(火)から27日(月)まで

■受付期間 7月7日(火)から20日(月)、午前9時から午後4時まで

■引取期間 7月28日(火)から8月2日(日)まで

■費用 無料

■搬入方法 各自で直接搬入してください。

詳しくは、松尾歴史民俗資料館(☎78-2598)まで。

Ｕターン就職など 登録制度の活用を

県では、東京、大阪、北海道、名古屋の各県外事務所に「岩手県Ｕターンセンター」を設置し、Ｕターン就職を希望する人の相談に応じています。

またＵターン就職などを希望する人へ定期的に県内の求人情報などを提供する「Ｕターン・Ｉターンシステム登録制度」を実施しています。インターネットを通じて求職登録し、掲載情報を検索することができます。Ｕターン就職などを考えている県外在住の家族や友人に登録をお勧めください。

詳しくは、県Ｕターンセンター(☎03-3524-8284)または、県雇用対策・労働室(☎019-629-5592)まで。

グリーンシーズン アルバイトを募集

株式会社岩手ホテルアンドリゾートでは、安比高原で働くアルバイトを次のとおり募集します。

■募集職種 ホテルレストランサービス、食器洗浄、観光牧場スタッフ、イベント受付、レンタルスタッフ、自然学校

■勤務期間 7月下旬から8月末まで(8月のみも可)、全職種シフト制

■時給 750円(食器洗浄700円)

■その他 寮完備、交通費支給

詳しくは、㈱岩手ホテルアンドリゾート 人事部(☎019-625-2120、appi-staff@ihr.co.jp)まで。

平成22年度採用予定の 市職員採用試験を実施

市は、22年度採用予定の市職員採用試験を行います。

■職種(採用予定人数)と受験資格
○一般事務職員(若干名) 高校卒業以上(平成22年3月に卒業見込みの人を含む)で昭和58年4月2日以降に生まれた人
○管理栄養士(1人) 短大卒業以上の管理栄養士免許取得者で、昭和54年4月2日以降に生まれた人

■1次試験 9月20日(日)、午前10時～、岩手大学

■申し込み手続き

市企画総務部総務課、松尾・安代の両総合支所地域振興課にある受験申込書で申し込みください。

郵送で資料を請求する場合は、封筒に「採用試験案内請求」と朱書きし、90円切手を貼った返信封筒(あて先、郵便番号を記載)を同封して、市企画総務部総務課へ請求してください。

■申込期間 7月6日(月)から8月17日(月)まで(郵送の場合は8月15日(土)の消印有効)

詳しくは、市企画総務部総務課(☎・内線1211)まで。

INFORMATION

お知らせ



詳しくは各担当、各機関に問い合わせを

八幡平市役所 ☎76-2111

松尾総合支所 ☎74-2111

安代総合支所 ☎72-2111

ホームページはこちら

<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>

ツキノワグマ生息数調査 理解と協力をお願いします

県では「第3次ツキノワグマ保護管理計画」の策定に向けて、ツキノワグマの生息数を把握する目的で、ヘア・トラップ調査を実施します。

この調査は、クマの生息区域である広葉樹林内に約4㎡四方のヘア・トラップ(クマの体毛を取る装置)を設置し、採取したクマの毛をDNA分析するものです。調査では、6月から9月末にかけてヘア・トラップを設置し、調査員が林野に立ち入ることがありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、県環境生活部自然保護課(☎019-629-5371)まで。

お盆前の汲み取りは 余裕をもって依頼を

毎年、お盆直前には汲み取り依頼が集中して、迅速な対応が困難になりますので、余裕のある依頼をお願いします。

なお、浄化槽汚泥に関して、混雑時は生し尿の収集が優先となりますので、ご理解ください。

また、山間部など交通の便の悪い場所へ便槽を設置すると、バキューム車が進入できず、汲み取れないことがあります。

バキューム車の基本となる4トン車の進入できないような場所への便槽の設置は控えるようお願いいたします。

詳しくは、盛岡北部行政事務組合(☎74-2716)まで。

市内の産直が大集合 会場お待ちしております

市産直連携協議会では、初夏の山賊まつり「はちまんたい産直大集合」を次のとおり開催します。

■日時 7月11日(土)、12日(日)、午前10時から午後4時まで

■場所 さくら公園

■内容 初夏の野菜や加工品の特売、市内特産品・土産品の特売、市産食材を使ったランチバイキング、限定アイスクリームの販売、松尾中学校ブラスバンド・大更小学校ブラスバンド・西根中学校ブラスバンドの演奏、歌謡ショー

当日は、ご当地ヒーロー「ハチマンタイラー」も登場します。

詳しくは、八幡平市産業振興株式会社(☎78-2230)まで。

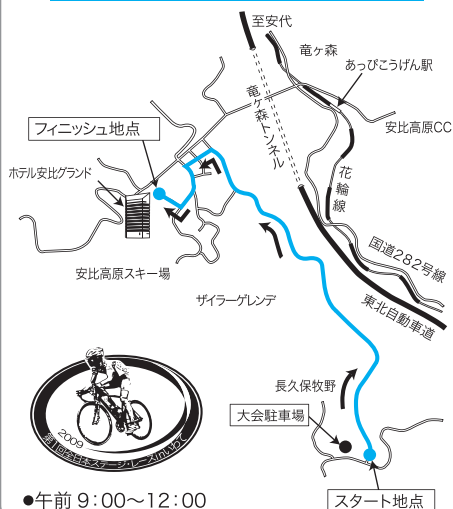
第1回全日本ステージ・レースinいわて開催

「第1回全日本ステージ・レースinいわて」が次のとおり市道など使用して開催されます。

開催予定コース、予定されている交通規制内容について、皆様のご理解とご協力をお願いします。

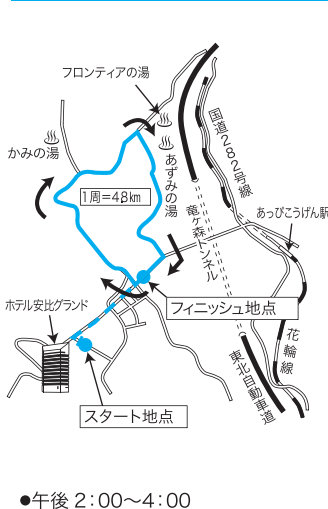
第1ステージ 7月10日(金)

- ・女子 9:00 スタート
- ・男子高校生 10:00 スタート



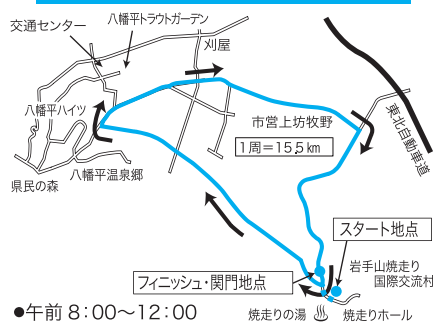
第2ステージ 7月10日(金)

- ・男子高校生 14:00 スタート
- ・女子 14:00 スタート



第3ステージ 7月11日(土)

- ・男子高校生 8:00 スタート
- ・女子 8:00 スタート



第4ステージ 7月12日(日)

- ・男子高校生 8:00 スタート
- ・男子オープン 8:00 スタート
- ・女子 8:01 スタート
- ・女子オープン 8:01 スタート



詳しくは、県自転車競技連盟事務局(有限会社浜印刷内、☎019-684-3569)まで。

高校総体相撲競技で
団体4連覇、個人と
体重別の2階級、1

圧倒的なまでの強さを見せた
県立平館高校相撲部。その相
撲部で主将を務めるのが遠藤
直文さんだ。

遠藤さんが相撲を始めたのは、小学校1年のとき。2人の

兄が相撲スポーツ少年団に入っていたこともあり、半ば無理やり入団させられたのがきっかけだった。

「スポーツ少年団に入った最初のころは、ほんとに嫌々相撲をやりましたよ」

そんな相撲にも徐々に面白みを感じるようになり、中学校では相撲部に入部した遠藤

●えんどう・なおふみ 県立平沼高校3年。相撲部主将を務める。趣味はゲームと読書。太宰治の「人間失格」が好き。「内向的な性格」と自己分析するが、相撲を取っている時の激しさからは想像できない。尊敬する人は戦国時代の武将、織田信長。好きな言葉は、「心技体」という根幹からの相撲人。血液型A型のうお座。西根寺田出身。

さん。相撲以外のスポーツには、ほとんど興味がわかなかったという。

「自分よりも体格の大きな相手に勝ったときは、ほんとに最高の気分です。中学のころには、もう相

撲にハマっていましたね」



高校でも厳しい練習を毎日続けている。最もつらい練習

それで相撲を続けようと思ったんです」と振り返る。

相撲は体の大きさだけで
取るものではないんです
そこが相撲の醍醐味であり
面白さでもあると
自分は思います



の「申し合い稽古」では、多いときで1日50番も相撲を取ることもあるという。この練習量が遠藤さんをはじめとする平館高校相撲部の強さを支えているのだらう。

主将となり、迎えた高校最後の県高校総体。副将として臨んだ団体戦では、順当に勝ち進み優勝。平舘高校相撲部の威厳を保つことができた。

そして勝負の個人戦。もちろん優勝を狙っていたが、結果は惜しくも準優勝。決勝戦は、昨年の県新人大会で勝っている相手とだった。

「技を掛けるタイミンが遅れてしまい、後手に回ってしまったんですよ。いつもどおりに先手を取りながら行けば勝てたかもしれない。高校最後の年だったので、とても悔しかったです」

次は東北高校総体が待つて
いる。昨年の東北新人大会では
個人で準優勝だった遠藤さん。
そのときの雪辱を果たすべく、
ことしは優勝を、そしてその上
にある全国高校総体を目指して
いる。信じられるのは練習のみと、
遠藤さんは今日も申し合い稽古に
汗を流す。